カルテルに捕まって3か月ー
私は強化剤を不法使用するこいつらに…
【おまんこ訓練】と称した強化剤を用いた調教を連日連夜受けさせられた。
「お散歩連れてきてもらえて嬉しいね？美琴♡」
「今日のおまんこ訓練はお外で頑張ろうね～♡メス犬美琴ちゃん♡」
コヒュー
コヒュー
弱化剤…抵抗できないっ…
「さて…この辺でやるかwしっかり撮影しとけよ？後でネットに上げるからなw」
頭ぼーっとする…♥ここ…ドコ…？♥
カシュ
「どうだ？w美琴♡弱化剤体中に染み渡ったか？w」
「今日は初対面の相手におまんこ訓練してもらおうね♡」
「今日の美琴ちゃんのお相手はー」

「ロボット犬のジョン君で～すww」
「どうだ？wメス犬に成り下がった婦警さんにピッタリのお相手だろ？wしかもー」
ガシャン
ガシャン
「疑似ペニスも美琴ちゃん用の特別製だぞ♡」
トロォ
ウソ…っ形エグすぎる…♥
でも…言う事聞かないとまた…♥
「さぁ～美琴ちゃん♡教わった通りジョン君にご挨拶してごらん♡」
「本人の同意がないとジョン君交尾してくれないからさw」
「うぅう…♥私はぁ…♥強化警察 壱課 警部補のぉ…♥上志波（かみしば）美琴（みこと）ですぅ…♥♥ごっ…ご覧の通りいぃ♥」
「わんわん交尾プログラムを自らの意思で受け入れますぅ♥」
「こちらのヴァギナにぃ♥疑似ペニスの挿入をぉ…おっお願いいたしまぁすぅ♥」
「了解いたしました。対象「上志波 美琴」の同意を確認。わんわん交尾プログラム開始します。」
「ブハハw上手上手w」
「ほらwジョン君が挿れやすいようにしてあげな？w」
ガシャ
ガシャ
お♥

ボッコン
「お～w挿入った挿入ったw」
「お?w美琴ちゃん気に入った?ww」
深ぁ～～♥
「グハハw
いいぞジョン君www
婦警さんのまんこ
シバき倒せww」
ナニコレっ♥
じょりじょりぃ♥
クリにもヘンなの
当たってるぅう♥
「ジョン君!結合部が
カメラに映ってないよ～」
「かしこまりました。」

ぴゃぁぁぁぁぁぁ♥
「そうそうそうwいいぞ～ジョン君ww」
「美琴ちゃ～んw結合部ばっちり撮れてるよ～w」
この体勢っヤダぁ♥♥入口から奥まで全部擦れるぅぅう♥
ムリムリぃ♥イグイグぅぅー♥
【上志波 美琴の絶頂を検知しました】
「おwはじまるな」
「美琴ちゃん覚悟してね？wここからがプログラムの本番ー」
「強化剤 強制注入タ～イム♡」
「どうだ？w今までと違って子宮ん中に直接純度100パーの強化剤ぶち込まれる気分はw」

「ってw美琴ちゃんw顔w顔w」
離してっ…♥
離してぇ♥♥
ビュ
ビュ
ビュ
おおおぉぉぉ
コレ子宮へ一になっちゃうぅ♥♥♥
「ジョン君にた～ぷり強化剤ぶち込んで貰おうね♡」
「ほらwカメラに向かってわんわん交尾プログラムの実況してご覧?w」
『うぁぁあ♥♥いまぁあ♥美琴のぉお♥強化剤でだらしなくなっちゃったおまんこぉお♥♥』
おおおぉぉぉ
ビクン
ビクン
ガショ
ガショ
ガショ
ガショ
『ジョン君にぃ♥訓練していただいておりまひゅぅう♥』
『あっ♥あっ♥いまもぉお♥疑似ペニスでぇえぇ♥♥』
『おまんこ中の弱いトコぉ♥ひっかきまわされてぇ♥あっ♥イグイグイグイグぅー♥♥』
おまんこ訓練の様子はつぶさに撮影されダークウェブを通して全世界に公開された
私はーコレがせめてレント先輩の目に入らないことを祈るしかなかった
「さぁ～美琴ちゃん♡現役婦警さんらしくおまんこ報告してご覧♡」
『…うぅ♥いぃ♥』

「皆様ぁ…♥先ほどはぁ♥
私(わたくし)めにおまんこ訓練を…
施して下さり…♥
ありがとうございましたぁ♥」
「おっ…お陰さまってぇ♥♥
本日の訓練ではっ…
15回ほど…アクメを
キメさせて頂きましたぁ…♥」
「ご覧のようにいっ…♥
私めの卑しい…あっ…穴っぽこもぉ…
大変満足してよっ喜んで…
おります…ぅ♥」
「穴っぽこだけじゃなく
ココもだろ？w美琴っ」
あぅぅぅ♥
子宮ぅぅぅぅ♥
『あぅぅぅ♥
ハイっそうでしたっ♥
失礼いたしましたぁ♥』
「そんじゃあ今度は…」
うぅぅ♥
今日も…♥
「美琴ちゃんの大好物の
俺らの生強化チンポでも
訓練してやっかw」

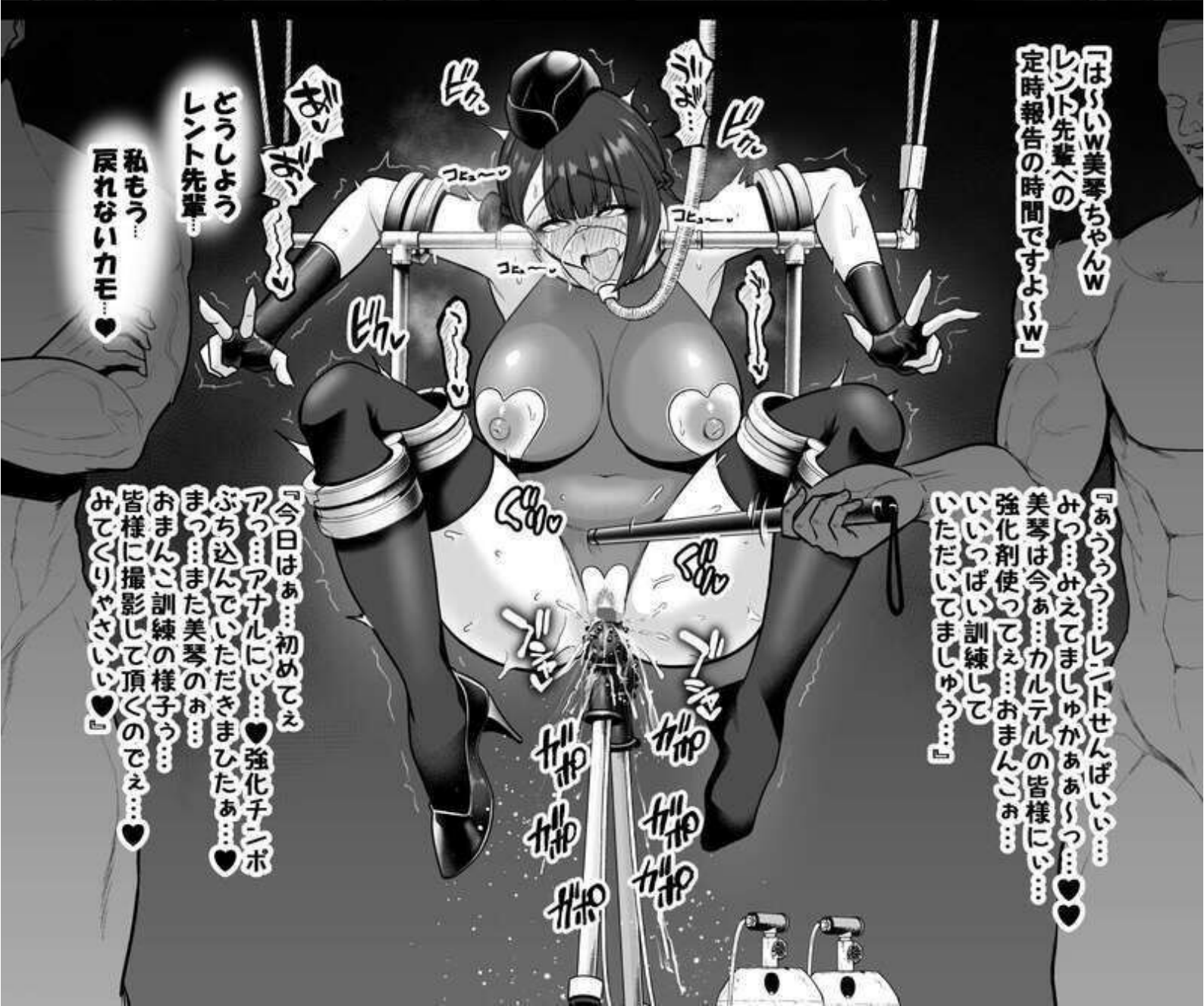
「そうそう笑
まずは先っぽに挨拶♡」
ちゅ♡
またおっきく
なってる…？♥
「ゲハハwすっかり
ちんぽご奉仕の手順も
覚えちゃったね美琴ちゃんw」
ヒカ♡
ヒカ♡
ヌルヴ～
強化剤で
私との交尾用に
進化してるの？…♥
「これからお前のマンコ
滅茶苦茶にするチンポだからなぁ？
頭ん中でよろしくお願いしますって
媚びながら吸い上げろよ？w」
がぽ♡
がぽ♡
がぽ♡
「ゲッハハwwこいつ
ちんぽ挿れられるの想像して
マン汁垂らすようになったぞw」
今日もコレが
ナカにぃ…♥♥
私ぃ♥この後
またコレに
犯されちゃうんだ♥
「取り締まらなきゃいけない相手に
みっともないねぇ～婦警さん♡」

「オラぁっ!!だらしねぇマンコに生チンポ喰わしてやるよw この体勢だと大〜い好きな子宮に直撃すんだろ?w」
生チンポやっぱぁ♥♥
パーン
パーン
パーン
ビクン
ガクン
ガクン
あ〜ん
「美琴ちゃ〜ん?w チンポもらえたらどうするんだった〜?ww」
ビクビクビクビク
おちんぽありがとうございまひゅ♥♥
プシャ
ブシャ
「グハハwいい子いい子♡ しっかりマンコでしがみついとけよ?w」
奥あたるぅう♥♥

「へへへwすっかりポルチオアクメ中毒になっちまったなw」
やっぱりいつもより大きいぃ♥♥
ゴリュゴリュゴリュッ
ビクン
ハァ〜
ハァ〜
ビクビクン
ギュ〜
「そろそろコッチも仕上がったか〜?」
ヒクン
ヒクン
おごご
ちゅぷ
「へへへw 一日強化剤漬け置きしといたからなw」
ぶぽっ♡ぶぽっ♡ぶぽっ♡
「ほ〜ら美琴ちゃん♡ 全部出しましょうね〜♡」
ビュビュビュ〜

ドロォォ…♡
「お～w仕上がってる仕上がってるw
強化剤漬けケツマンコ完成～ww」
ビクビクぅ～ン
プルン
おしりぃ…♥
ふやけて
トロトロになってて…
キモチいぃ♥
ビクビクぅ～ン
「気持ちいい～おチンポケース
増設して貰えて嬉しいね？美琴♡」
ぐぽぉぉん
ヒクン
ヒクン
「お～w締め付け
めっちゃイイww」
やっぱ♥
ズリュリュ
ボン
ズボン
おほボン
「ブハハwどうだ？w初二穴は？
どっちからも大好きな子宮
突き上げられて
やっべ～だろ？w」
「これから毎日どっちの穴も
ほじくり回してやるからな♡」
どっちからも
奥潰されりゅ♥
プシュル
「オラっ!!メス犬っ
強化ザーメン
二穴でくらえっ!!」
ボン
バチュ
またイグっ♥
イグイグイグ♥
ボン
バチュ
ボン

ビクッ
ビクン
ビュルルルル
ビュルルルル
ビクン
ビクッ


「は～いw美琴ちゃんw
レント先輩への
定時報告の時間ですよ～w」
『あうぅう…レントせんぱいぃ…
みっ…みえてましゅかぁぁ～っ…♥♥
美琴は今ぁ…カルテルの皆様にぃ…
強化剤使ってぇ…おまんこぉ…
いいっぱい訓練して
いただいてましゅう…』
とうしよう
レント先輩…
私もう…
戻れないカモ…♥
『今日はぁ…初めてぇ
アっ…アナルにぃ…♥強化チンポ
ぶち込んでいただきまひたぁ…♥
まっ…また美琴のぉ…
おまんこ訓練の様子ぅ…
皆様に撮影して頂くのでぇ…♥
みてくりゃさいぃ♥』
ビクン
ビクッ
ビュッ
ガポ
ガポ
ガポ
ガポ
ガポ